

市民の力が動かした

総がかり国会前行動に7800人

5野党が戦争法廃止にむけて歴史的な合意をした19日夜、「2・19総がかり国会前行動」は衆参の議員会館前から国会図書館前まで人の波で埋まりました。4野党の書記局長・幹事長らが参加。参院選で勝利し、安倍政権打倒に

むけて力をあわせると表明すると、参加した7800人（主催者発表）から大きな拍手が湧き起こりました。力づくよく「戦争法は絶対廃止」とコールしました。

民主党の枝野幸男幹事長、日本共産党の山下芳生書記局長、社民党の又市征治幹事長、維新の党の初鹿明博衆院議員があいさつ、生活の党の小沢一郎代表がメッセージを寄せました。

山下氏は野党の合意について「ここまで来るのに一番力になったのは、国民のみならずの世論と運動です。スクラムを固めて安倍政権を葬り去りましょう」と呼びかけました。

の力が、野党を動かしたと確信します。安倍政権打倒までともに頑張るましょう」高校生グループ「Tins SOWL（ティーンズノウル）」のメンバーで、高校3年生の福田龍紀さんは「きょうが新たな一歩です。国民が、自分たちが、野党を引っ張って声をあげ、安倍政権を追い込んでいきましょう」と語りました。

日本弁護士連合会の山岸良太さん、市民団体の代表も発言しました。 ↓関連⑤面



「戦争法廃止」「野党は共闘」と声をあげる人たちに連帯を示す4野党代表ら＝19日、国会前

市民連合から、専修大学教授の広渡清吾さん（安全保障法制に反対する学者の会）が発言しました。「全国の市民



「戦争法廃止」「野党は共闘」とコールする人たち＝19日、国会前